

一九二九年四月二十日  
各労働組合御中

関東消費組合聯盟  
大島町三丁目三  
電報掛五七八

労働者 第八

内務大臣  
各社  
朝野総会

第十回  
午前十一時

# 起き捲を業罷盟同總

**標語**  
一、労働者の解放は労働者自身の力で 二、團結罷業権の確立 三、失業絶対反対 四、反動團體の撲滅及解放運動犠牲者救援 五、八時間労働制の確立 六、労働立法並びに交通事故に依る特別裁判法の制定の促進 七、中間搾取の撤廃並びに自由労働者最低賃銀制の確立 八、自由労働者傷害保償の確立 九、深夜業廢止に依る賃銀値下絶対反対。(以上)

五月一日は我等労働者の戦ひの日である！  
此の日、全世界の労働者が一齊に起つて、永い間我等を搾取し、壓迫し虐げて来た全世界の資本家階級に對して一切の不平等と不満とを叩きつけ、その要求貫徹のために労働者の國際的團結の威力を示す日である。  
此の日は、今から四十数年前アメリカの全労働者が八時間労働制を要求し其の貫徹を期して總同盟罷工を敢行し一齊に街頭に起つて大示威運動を行つた結果、遂に旬日を出でずして其の要求を貫徹した。我等労働者自身が持つ力が如何に強大であるかを意識した結果、以來此の日を資本主義への抗議の日として、更に又、来る可き日の準備として此の日を一齊に戦ふことになつたのである。我等労働者にとつては、最も貴き歴史と深き意義とを有する日である。

## 示威運動に参加せよ

日本資本主義の經濟的行詰りは、我等に對する、賃銀の引下げ、労働時間の延長、徹首、工場閉鎖等となつて、我等労働者を失業と饑餓の深淵に突き落し、其の中より起る當然なる要求である。自由とパンの要求に對して、彼等支配階級は、極度の彈壓を以つて、我等を壓迫し、奴等の他くなき貪慾と支配権力を保たんとする。

見よ!! 街頭にふるふる失業者の群  
見よ!! 無産階級解放運動に對する限りなき彈壓を!!  
全日本の労働者諸君!!  
日本のメーデーも今年で第十回だ、我等は過去の九回のメーデーに於て何を獲得したであらうか? 我々は日々刻奪されつゝあるのみではないか。見よ、今年こそ要求を貫徹せよ!!  
一齊に街頭へ出る!!  
労働者の威力を示せ!!

順

日 昭 和 四 年 五 月 一 日 午 前 十 時  
日 昭 和 四 年 五 月 一 日 午 前 十 時  
日 昭 和 四 年 五 月 一 日 午 前 十 時  
日 昭 和 四 年 五 月 一 日 午 前 十 時